

編集後記

今月号の特集は、オーガナイザーで序論も書かれた雑賀司珠也先生が中心となりまとめられた「ロービジョン診療のすすめ」である。私自身、最も勉強したい領域のひとつであり、大変興味深く拝読した。

本特集の特徴は、疾患の治療やその結果としてのロービジョンケアを論じるのではなく、序論でも述べられているように、まず知っておくべき行政の制度や法律、押さえておくべき補装具・日常生活用具の情報、クリニックで実践する際の要点、さらには患者さんの日常生活に対する具体的なアドバイスと、通常の眼科学の特集とは少し異なる視点から構成されていることである。眼科医には医学的知識のみならず、行政が制定した制度や法律についても知識を持ち、それらを適切に活用して患者さんを支援することが求められていることを改めて認識せられた。実際、本特集では、患者さんの日常生活に思いを馳せる視点そのものがロービジョンケアにつながる事が示されている。

私自身、専門とする視神経疾患の診療において、治療を行っても十分な視機能の改善が得られなかった患者さんから、「これからどのような支援を受けられるのでしょうか」と尋ねられることがしばしばある。しかし、その問いに対して十分な情報を提供できるかといえば、全くと言ってよいほど知識不足である。また、優れたロービジョン用の器具やさまざまな社会的支援が存在するにもかかわらず、適切に紹介できていないのが現状であり、

患者さんにご迷惑をおかけしており、お恥ずかしい限りである。本特集を読み、ロービジョンケアとは単に残存視機能を有効に利用することではなく、「これからどのように生活していくか」を患者さんとともに考える医療であることを改めて学んだ。

さらに一点、私から申し上げたいことがある。行政による支援制度は大変ありがたいものである一方、実際に支援を受けようとする、役所から渡される書類が細かく難解で、窓口でも「ここに生年月日と名前を記入してください」「マイナンバーとの紐づけはできていますか」などと次々に尋ねられ、それ自体が大きなストレスとなり困惑する、という話を患者さんから耳にすることがある。「見えにくい」方が利用する制度だからこそ、申請書類のわかりやすさや文字の大きさ、窓口での説明方法を含め、制度を利用する過程そのものにもロービジョンへの配慮が必要ではないだろうか。支援制度が存在するだけでは不十分であり、必要とする方が無理なくそこへたどり着けてこそ、本当の意味での支援なのだと思う。

本特集は、私のようにロービジョンケアについて「もっと知らなければ」と感じている眼科医にとって、極めて実践的な一冊である。ぜひ一読していただき、読み終えた後も外来に置いて折に触れて開くべき保存版としてお勧めしたい。

(石川 均・記)

編集：後藤 浩・飯田知弘・雑賀司珠也・門之園一明・石川 均・根岸一乃・福地健郎
編集顧問：小口芳久・臼井正彦・澤 充・谷原秀信・岸 章治・飯島裕幸・坪田一男・富田剛司

「眼 科」 第68巻 第9号 9月号

2026年9月5日発行（毎月1回5日発行）

定価 3,410 円（本体 3,100 円＋税 10%）

年間講読料金

定価 50,820 円（本体 46,200 円＋税 10%）

〔年間 13 冊（臨時増刊号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

発行所 金原出版株式会社

発行者 前田達也

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03-3811-7165〔編集室直通〕

Tel 03-3811-7184〔営業部直通〕

Fax 03-3813-0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

印刷所 横山印刷株式会社 Tel 03-3622-6161

広告申込先 (株)文京メディカル Tel 03-3817-8036

- ・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。
- ・教育機関、医療機関、企業などにおいて本誌を無断で複製すること（コピー、スキャン、デジタルデータ化など）は「私的使用」など著作権法上の限られた例外にはあらず、違法となります。また、限られた例外に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して複製を行うことは違法となります。
- ・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088，FAX：03-5244-5089，e-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。
- ・本誌を AI（人工知能）分野に関する用途で許諾を得ずに利用する行為は、当社の利益を不当に侵害する可能性があります。必ず事前に当社までお問い合わせください。